

〈質問議員〉

- 1 佐藤 郁夫（市民クラブ）…P 4
- 2 飯坂 一也（公明党）……P 5
- 3 菅原 明（日本共産党）…P 5
- 4 佐藤 克夫（創政会）……P 6
- 5 関 笙子（創政会）……P 6
- 6 内田 和良（無会派）……P 7
- 7 今野 裕文（日本共産党）…P 7
- 8 高橋 政一（市民クラブ）…P 8
- 9 佐藤 邦夫（市民クラブ）…P 8
- 10 遠藤 敏（創政会）……P 9
- 11 千葉 正文（市民クラブ）…P 9
- 12 小野寺隆夫（爽志会）……P10
- 13 中西 秀俊（創政会）……P10
- 14 千田美津子（日本共産党）…P11
- 15 阿部加代子（公明党）……P11
- 16 千葉 悟郎（市民クラブ）…P12
- 17 小野寺 重（創政会）……P12
- 18 及川 善男（日本共産党）…P13



一般質問とは？

議員が市の仕事全般について、市長などに報告を求めたり、将来の方針等について質問することを行います。
一般質問は各定例会の本会議で行われます。

ここが聞きたい

一般質問

今定例会の一般質問は、18人の議員が登壇し、行政運営について市長及び教育委員長の考えを質しました。

質問、答弁の要旨を掲載します。

（文責は質問議員）



さとう いくお
佐藤郁夫
（市民クラブ）

- いわてデスティネーションキャンペーンの効果と観光ルートの確立は
- 牧草の除染対策は

質問 いわてデスティネーションキャンペーンは東日本大震災復興を主としたJRを中心に岩手県を対象にした大型観光キャンペーンであるが、奥州市全体へ、観光客の入込状況と効果はどうか。又、平泉世界文化遺産を核とした奥州市への観光ルートの確立はどうか。

市長 いわてデスティネーションキャンペーンは国内最大規模の観光キャンペーンであるが、奥州市全体への入込状況は4月末で前年同月比17%増となっている。市関連施設では、えさし藤原の郷が66%増、衣川荘が25%増、ひめかゆが13%増と大きく伸びている。平泉世界文化遺産を核とした奥州市への観光ルートは13ルートを造成している。「どんとこい奥州」の取組として観光客誘致のため各種イベントやキャンペーンに積極的に取り組んでいる。又、13ルート上に着地型無料観光バスの運行の準備に取り組んでいる。更に首都圏や仙台をターゲットにした旅行商品の造成を検討している。

質問 牛用飼料に対する放射能のセシウムが放射能暫定許容値

300ベクレルから100ベクレルになった。牧草が放射能暫定許容値を超えたため、牧草を牛に与えられなくなり、牧草の除染対策が必要となったが、その対象面積と牧草の除染対策をどのようにすすめるのか。

市長 除染の取りまとめ面積は2千3百haで内訳は公社施工900ha、自力施工140haとなっている。除染対策は岩手県が必要経費を補助する「牧草地再生対策事業」により進められる。施工方法は岩手県農業公社が行う「公社施工」と農家及び営農組合等が実施する「自力施工」と2区分で行う。問題は公社施工であるが、いまだに工程が示されず対策が遅れている。6月11日に県南振興局が主催しての工程会議があるのでその場で協議される予定である。



牧草地の除染作業